

令和 7 年度 下赤谷地内配水管布設替			工事 実施設計書		調査	
第 5001 号					設計	
工 事 日 数	120 日 間	令和 年 月 日 着手		令和 年 月 日 竣工		
施 工 地 名	胎内市 下赤谷 地内					
	実 施 設 計			変 更 設 計		
設 計 額	円 (うち消費税相当額 円)			円 (うち消費税相当額 円)		
請 負 額	円 (うち消費税相当額 円)			円 (うち消費税相当額 円)		
設 計 概 要	配水管布設工 φ100mmHPPE L=149.5m					

胎 内 市

工 事（委 託）名 称	下赤谷地内配水管布設替工事
-------------	---------------

適 用 世 代 区 分	令和 7 年度水道積算[令和6年土木]令和7年4月以降
-------------	-----------------------------

単 価 名 称 区 分	適 用 単 価 区 分
労務	令和7年5月
生コン／アスコン／石材	新発田①（令和7年5月）
資材一般／その他	令和7年5月（通期）
機械損料	令和6年10月

積 算 条 件 ・ 諸 経 費 情 報	
積算区分	国土交通省（水道） ・ 当初設計
工種区分	開削工事及び小口径推進工事等
施工地域区分	一般交通影響あり②
共通仮設費の補正係数	1. 20
現場管理費の補正係数	1. 10
契約保証区分	金銭的保証
前払率	3 5 %を超える場合
諸経費対象額からの控除額	
週休 2 日促進工事補正	通期（現場閉所）

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配水管路				式				
					1.000			
本設配管(融着接合ポリエチレン管φ100)				式				
					1.000			
本設配管管布設工				式				
					1.000			
本設配管資材φ100(材料費)				式				
					1.000			
	水道配水用ポリエチレン管(フレンエント)100 管材費		物価資料による	本				
					3.000			
	水道配水用ポリエチレン管(片受)100 管材費		物価資料による	本				
					27.000			
	フランジ付メカニカルズ(台付き)PEP 100×75 インナーコア不要タイプ 管材費		見積	個				
					1.000			
	EF45°ベント(両受)100 管材費		物価資料による	個				
					4.000			
	メカニカルソケット PEP×VP 100 インナーコア含む 管材費		見積	個				
					2.000			

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	水道用ボルト・ナット・パッキンセット 75 上水フランジ用 管材費		見積	セット	2.000			
	不凍急速型空気弁 呼径25 7.5K 型式MAV-N25 管材費		見積	基	1.000			
	両フランジ短管 タクタイル鋳鉄製 75×100 RF 7.5K エポキシ樹脂粉体塗装 管材費		見積	個	1.000			
	空気弁用ボックス 鉄蓋 500×350 車道用 型式SYNR		見積	個	1.000			
	空気弁用ボックス レジンボックス 500×350 H200 上部壁 型式SYJ-A		見積	個	1.000			
	空気弁用ボックス レジンボックス 500×350 H100 中部壁 型式SYJ-B		見積	個	1.000			
	空気弁用ボックス レジンボックス 500×350 H200 下部壁 穴無 型式SYJ-C2		見積	個	1.000			
	空気弁用ボックス 底板 910×298×60 2枚1組 型式ER2		見積	組	1.000			
	ロケーティングワイヤー		見積	m	149.500			

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	水道用埋設標識シート W=150mm×50m		見積	個	3.000			
	水道用表示テープ（年号入り） W=30mm×20m		見積	個	8.000			
	本設配管布設（労務費）			式	1.000			
	ポリエチレン管（融着接合（EF接合））据付工 100mm			m	149.500			水道実務必携P86 第 1号代価表
	ポリエチレン管（融着接合（EF接合））継手工 100mm			口	35.000			水道実務必携P86 第 2号代価表
	ポリエチレン管（機械継手）継手工 100mm			口	4.000			水道実務必携P86 第 3号代価表
	フランジ継手（7.5K） 75（80）mm			口	2.000			水道実務必携P56 第 4号代価表
	ポリエチレン管切断工 100mm			口	4.000			水道実務必携P97 第 5号代価表
	硬質塩化ビニル管切断工 100mm			口	2.000			水道実務必携P97 第 6号代価表

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	空気弁設置 呼径 13-25			基	1.000			水道実務必携P100 第 7号代価表
	鉄蓋設置工 角形1号 500×400mm 30kg/個未満			個	1.000			水道実務必携P102 第 8号代価表
	プレコンクリート製ボックス設置工 角形1号 上部壁1個 中部壁1個 下部壁1個 底板4個			箇所	1.000			水道実務必携P104 第 9号代価表
	ローケーティングワイヤー工			m	149.500			水道実務必携P87 第 10号代価表
	管明示シート工			m	149.500			水道実務必携P66 第 11号代価表
	管明示テープ工 φ100 天端明示有			m	149.500			水道実務必携P87 第 12号代価表
土工				式	1.000			
舗装版切断				式	1.000			
	舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下		CB430510	m	300.000			IV-3-3-1 第 1号施工P単価表

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎				式				
					1.000			
	舗装版直接掘削・積込(厚10cm以下)		バックホウ山積0.28m3(平積0.20m3)	m2				水道実務必携P168 第 13号代価表
					90.000			
殻運搬処理				式				
					1.000			
	発生土運搬費		バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)+DP2t DID区間なし 5.5km以下 As塊・Co塊(無筋)	m3				水道実務必携P175 第 14号代価表
					5.000			
	アスファルト廃材引取り料金 (株)野澤建材			t				
					11.000			
本設管路機械掘削				式				
					1.000			
	管路掘削工		バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)	m3				水道実務必携P161 第 15号代価表
					79.000			
	発生土運搬費		バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)+DP2t DID区間なし 5.5km以下 土砂	m3				水道実務必携P175 第 16号代価表
					79.000			
本設管路機械埋戻				式				
					1.000			

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	発生土運搬費							
	バックホウ山積	0.28m3 (平積0.2m3)+DP4t		m3	59.000			水道実務必携P175 第 17号代価表
	DID区間なし	13.0km以下 土砂						
	管路埋戻費(機械埋戻)(路床部)							
	山積	0.28m3 (平積0.2m3)	山砂(富岡)	m3	59.000			水道実務必携P164 第 18号代価表
	舗装仮復旧工			式	1.000			
	下層路盤工	施工幅1.8m未満						
	アスファルト再生	クラッシュラン(ARC-40(RC混合)) t=12cm		m2	90.000			水道実務必携P170 第 19号代価表
	上層路盤工	施工幅1.8m未満						
	粒度調整碎石	40mm t=10cm		m2	90.000			水道実務必携P170 第 20号代価表
	舗装工 人力施工(車道及び路肩)							
	⑨密粒度アスコン	13F t=5cm		m2	90.000			水道実務必携P179 第 21号代価表
	瀝青材散布	無 小型車補正無						
	切替土工			式	1.000			
	舗装版切断			式	1.000			
	舗装版切断		CB430510					
	アスファルト舗装版	15cm以下		m	12.000			IV-3-3-1 第 1号施工P単価表

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎				式				
					1.000			
	舗装版直接掘削・積込(厚10cm以下)		バックホウ山積0.28m3(平積0.20m3)	m2				水道実務必携P168 第 13号代価表
					4.000			
殻運搬処理				式				
					1.000			
	発生土運搬費		バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)+DP2t DID区間なし 5.5km以下 As塊・Co塊(無筋)	m3				水道実務必携P175 第 14号代価表
					0.200			
	アスファルト廃材引取り料金 (株)野澤建材			t				
					0.500			
本設管路機械掘削				式				
					1.000			
	管路掘削工		バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)	m3				水道実務必携P161 第 15号代価表
					4.000			
	発生土運搬費		バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)+DP2t DID区間なし 5.5km以下 土砂	m3				水道実務必携P175 第 16号代価表
					5.000			
本設管路人力掘削				式				
					1.000			

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	床掘り 土砂 現場制約あり		CB210030	m3	1.000			Ⅱ-1-3-4 第 2号施工P単価表
本設	管路機械埋戻			式	1.000			
	発生土運搬費 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)+DP4t DID区間なし 13.0km以下 土砂			m3	4.000			水道実務必携P175 第 17号代価表
	管路埋戻費(機械埋戻)(路床部) 山積0.28m3(平積0.2m3) 山砂(富岡)			m3	4.000			水道実務必携P164 第 18号代価表
舗装	仮復旧工			式	1.000			
	下層路盤工施工幅1.8m未満 アスファルト再生ラッシュラン(ARC+40(RC混合)) t=12cm			m2	4.000			水道実務必携P170 第 19号代価表
	上層路盤工施工幅1.8m未満 粒度調整碎石40mm t=10cm			m2	4.000			水道実務必携P170 第 20号代価表
	舗装工 人力施工(車道及び路肩) ⑨密粒度アスコン13F t=5cm 瀝青材散布無 小型車補正無			m2	4.000			水道実務必携P179 第 21号代価表
試掘	土工			式	1.000			

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断				式				
					1.000			
	舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下		CB430510	m				IV-3-3-1 第 1号施工P単価表
					18.000			
舗装版破碎				式				
					1.000			
	舗装版直接掘削・積込(厚10cm以下) バックホウ山積0.28m3(平積0.20m3)			m2				水道実務必携P168 第 13号代価表
					6.000			
殻運搬処理				式				
					1.000			
	発生土運搬費 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)+DP2t DID区間なし 5.5km以下 As塊・Co塊(無筋)			m3				水道実務必携P175 第 14号代価表
					0.300			
	アスファルト廃材引取り料金 (株)野澤建材			t				
					0.700			
本設管路機械掘削				式				
					1.000			
	管路掘削工 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)			m3				水道実務必携P161 第 15号代価表
					6.000			

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	発生土運搬費							
	バックホウ山積	0.28m3(平積0.2m3)+DP2t		m3	8.000			水道実務必携P175 第 16号代価表
	DID区間なし	5.5km以下	土砂					
本設	管路人力掘削			式	1.000			
	床掘り		CB210030					
	土砂 現場制約あり			m3	2.000			Ⅱ-1-3-4 第 2号施工P単価表
本設	管路機械埋戻			式	1.000			
	発生土運搬費							
	バックホウ山積	0.28m3(平積0.2m3)+DP4t		m3	6.000			水道実務必携P175 第 17号代価表
	DID区間なし	13.0km以下	土砂					
	管路埋戻費(機械埋戻)(路床部)							
	山積0.28m3(平積0.2m3)	山砂(富岡)		m3	6.000			水道実務必携P164 第 18号代価表
舗装	仮復旧工			式	1.000			
	下層路盤工	施工幅1.8m未満						
	アスファルト再生	クラッシャー(ARC-40(RC混合)) t=12cm		m2	6.000			水道実務必携P170 第 19号代価表
	上層路盤工	施工幅1.8m未満						
	粒度調整砕石40mm	t=10cm		m2	6.000			水道実務必携P170 第 20号代価表

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	舗装工 人力施工(車道及び路肩)							
	⑨密粒度アスコン13F t=5cm			m2	6.000			水道実務必携P179 第 21号代価表
	瀝青材散布無 小型車補正無							
直接工事費								
安全費				式	1.000			第 1号明細表
積上げ計								
(特殊製品費)								
(特殊製品費)/2								
共通仮設費率分				式	1.000			
共通仮設費計								
純工事費計								

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場管理費計				式				
					1.000			
工事原価計								
一般管理費				式				
					1.000			
契約保証費				式				
					1.000			
一般管理費計								
工事価格								
消費税等相当額				式				
					1.000			
工事費計								

出典元		水道実務必携P86		代 価 表		1 m 当り	
第 1号代価表		ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工					
		内容					
金 額 円		100mm		10.000m 当り			
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配管工		人				県基礎単価R7年5P51	
RR0136							
普通作業員		人				県基礎単価R7年5P50	
RR0102							
合 計							
		m	1.000				

出典元 水道実務必携P86 第 2号代価表					
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))継手工					
代 価 表					
1 口 当り					
金 額 円			内容 100mm		
名 称 ・ 形 状 寸 法			1.000口 当り		
配管工			単 位	数 量	単 価
RR0136					金 額
配管工			人		摘 要
RR0102					県基礎単価R7年5P51
普通作業員			人		
#71					県基礎単価R7年5P50
諸雑費			式	1.000	
合 計					
			口	1.000	

出典元		水道実務必携P86		代 価 表		1 口 当り	
第 3号代価表		ポリエチレン管(メカニカル継手)継手工		内容			
金 額		¥		100mm		1.000口 当り	
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配管工		人				県基礎単価R7年5P51	
普通作業員		人				県基礎単価R7年5P50	
諸雑費 -		式					
			1.000				
合 計							
		口					
			1.000				

出典元		水道実務必携P56		代 価 表		1 口 当り	
第 4号代価表		フランジ継手(7.5K)					
		内容					
金 額		75(80)mm		1.000口 当り			
¥							
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配管工		人				県基礎単価R7年5P51	
RR0136							
普通作業員		人				県基礎単価R7年5P50	
RR0102							
諸雑費		式					
#71			1.000				
-							
合 計							
		口					
			1.000				

出典元		水道実務必携P97		代 価 表		1 口 当り	
第 5号代価表		ポリエチレン管切断工		内容			
金 額		¥		100mm		1.000口 当り	
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配管工		人				県基礎単価R7年5P51	
RR0136							
普通作業員		人				県基礎単価R7年5P50	
RR0102							
諸雑費		式				県基礎単価R7年5P50	
-			1.000				
合 計						県基礎単価R7年5P50	
		口				県基礎単価R7年5P50	
			1.000				
						県基礎単価R7年5P50	
						県基礎単価R7年5P50	
						県基礎単価R7年5P50	
						県基礎単価R7年5P50	

出典元		水道実務必携P97		代 価 表		1 口 当り	
第 6号代価表		硬質塩化ビニル管切断工		内容			
金 額		¥		100mm		1.000口 当り	
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配管工		人				県基礎単価R7年5P51	
RR0136							
普通作業員		人				県基礎単価R7年5P50	
RR0102							
諸雑費		式					
-			1.000				
合 計							
		口					
			1.000				

出典元 水道実務必携P100 第 7号代価表 空気弁設置					
代 価 表					
1 基 当り					
金 額 ￥			内容 呼径 13-25		
名 称 ・ 形 状 寸 法			1.000基 当り		
配管工 RR0136			単 位	数 量	単 価
					金 額
			人		摘 要
普通作業員 RR0102					県基礎単価R7年5P51
			人		県基礎単価R7年5P50
諸雑費 #71					
-			式	1.000	
合 計					
			基	1.000	

出典元		水道実務必携P102		代 価 表		1 個 当り	
第 8号代価表		鉄蓋設置工		内容			
金 額		円		角形1号 500×400mm 30kg/個未満		1.000個 当り	
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
RR0102		人				県基礎単価R7年5P50	
普通作業員							
合 計							
		個	1.000				

出典元		水道実務必携P104		代 価 表		1箇所 当り	
第 9号代価表		レジンコンクリート製ボックス設置工		内容			
金 額		円		角形1号 上部壁1個 中部壁1個 下部壁1個 底板4個		1.000箇所 当り	
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
RR0102		人				県基礎単価R7年5P50	
普通作業員							
合 計							
		箇所	1.000				

出典元		水道実務必携P87		代 価 表		1 m 当り	
第 10号代価表		ケーティングワイヤー工		内容			
金 額		¥		100.000m 当り			
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
RR0102		人				県基礎単価R7年5P50	
普通作業員							
合 計							
		m	1.000				

出典元 水道実務必携P66 第 11号代価表 管明示シート工					
代 価 表					
1 m 当り					
金 額 ￥			100.000m 当り		
名 称 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員 RR0102	人				県基礎単価R7年5P50
合 計					
	m	1.000			

出典元		水道実務必携P87		代 価 表		1 m 当り	
第 12号代価表				管明示テープ工			
				内容			
金 額 ￥				φ 100 天端明示有			
名 称 ・ 形 状 寸 法				100.000m 当り			
RR0102				単 位	数 量	単 価	金 額
普通作業員				人			
							県基礎単価R7年5P50
合 計							
				m	1.000		

出典元		水道実務必携P168		代 価 表			1	m2	当り
第 13号代価表		舗装版直接掘削・積込(厚10cm以下)							
		内容							
金 額		¥		バックホ山積0.28m3(平積0.20m3)			100.000m2 当り		
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価		金 額	摘 要		
土木一般世話役		人					県基礎単価R7年5P51		
RR0125									
普通作業員		人					県基礎単価R7年5P50		
RR0102									
バックホ山積0.28m3(平積0.2)運転費 排対型(2次) 水道(土留工、管路土工、舗装版取壊し積込)		h r					第 1号運転費		
諸雑費		式							
#80			1.000						
合 計									
		m2							
			1.000						

出典元 水道実務必携P175 第 14号代価表 発生土運搬費					
代 価 表 1 m3 当り					
金 額 ￥			内容 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)+DP2t DID区間なし 5.5km以下 As塊・Co塊(無筋) 10.000m3 当り		
名 称 ・ 形 状 寸 法			単 位	数 量	単 価
ダンプトラック 2t運転費 良好 0% 水道			日		
合 計					
			m3	1.000	

出典元 水道実務必携P161 第 15号代価表 管路掘削工					
代 価 表					
1 m3 当り					
金 額 ￥			内容 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)		
名 称 ・ 形 状 寸 法			100.000m3 当り		
RR0125 土木一般世話役			単 位	数 量	単 価
RR0102 普通作業員			人		
#80 バックホウ山積0.28m3(平積0.2)運転費 排対型(2次) 水道 (土留工、管路土工、舗装版取壊し積込)			h r		
諸雑費 -			式	1.000	
合 計					
			m3	1.000	

出典元		水道実務必携P164		代 価 表		1 m3 当り	
第 18号代価表		管路埋戻費(機械埋戻)(路床部)					
		内容					
金 額		山積0.28m3(平積0.2m3) 山砂(富岡)		100.000m3			当り
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
RR0125		人				土木一般世話役	
						県基礎単価R7年5P51	
RR0102		人				普通作業員	
						県基礎単価R7年5P50	
バックホウ山積0.28m3(平積0.2)運転費 排対型(2次)		h r				水道 (土留工、管路土工、舗装版取壊し積込)	
						第 1号運転費	
クワ 運転費(賃料) 60～80Kg		日				水道 (埋戻工)	
						第 4号運転費	
山砂 地山		m3				山砂 富岡	
			111.000			県基礎単価R7年5P1	
#80		式				諸雑費	
-			1.000				
合 計							
		m3					
			1.000				

出典元		水道実務必携P170		代 価 表		1 m2 当り	
第 19号代価表		下層路盤工施工幅1.8m未満					
		内容					
金 額 ￥		アスファルト再生クラッシャーラン (ARC-40 (RC混合)) t=12cm		100.000m2 当り			
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
RR0102		人				県基礎単価R7年5P50	
普通作業員							
T2012		m3				県基礎単価R7年5P40	
アスファルト再生クラッシャーラン ARC-40 (RC混合)							
タンバ° 運転費 60～80Kg (賃料) 路盤工・不陸整正 (水道)		日				第 5号運転費	
#80							
諸雑費 -		式					
合 計							
		m2					

出典元		水道実務必携P170		代 価 表		1 m2 当り	
第 20号代価表		上層路盤工施工幅1.8m未満					
		内容					
金 額 ￥		粒度調整碎石40mm t=10cm				100.000m2 当り	
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
RR0102		人				県基礎単価R7年5P50	
普通作業員							
TZJ2124003		m3				県基礎単価R7年5P40	
粒度調整碎石 40mm							
ｸﾝﾊﾞ 運転費 60～80Kg（賃料） 路盤工・不陸整正(水道)		日				第 5号運転費	
#80							
諸雑費 -		式					
合 計							
		m2					

出典元		水道実務必携P179		代 価 表		1	m2	当り
第 21号代価表		舗装工 人力施工(車道及び路肩)						
		内容						
金 額		¥		⑨密粒度アスコン13F t=5cm 瀝青材散布無 小型車補正無		100.000m2		当り
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
土木一般世話役		人				県基礎単価R7年5P51		
RR0125								
特殊作業員		人				県基礎単価R7年5P50		
RR0101								
普通作業員		人				県基礎単価R7年5P50		
RR0102								
⑨密粒度アスコン (13F)		t				県基礎単価R7年5P46		
TZJ4100006			12.573					
振動ローラ(ハットカイト式) 運転費 0.5～0.6t アスファルト舗装工(水道)		日				第 6号運転費		
振動コンパクタ運転費 40～60kg アスファルト舗装工(水道)		日				第 7号運転費		
諸雑費		式						
#71			1.000					
合 計								
		m2						
			1.000					

出典元					
第 1号運転費		バックホウ山積0.28m3(平積0.2)運転費 排対型(2次)		運 転 費	
				1 h r 当り	
		内容			
金 額 ￥		水道 (土留工、管路土工、舗装版取壊し積込)			
		1.000h r 当り			
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額
RR0114		人			
運転手(特殊)					県基礎単価R7年5P51
TZJ6702002		リットル			
軽油			5.900		県基礎単価R7年5P189
バックホウ(クローラ型) [標準型・排対型(2次基準)] 標準バケット容量(山積0.28/平積0.2m3)		時間			
#80		式			
諸雑費			1.000		
合 計					
		h r			
			1.000		

出典元					
第 2号運転費		ダンプトラック 2t運転費 良好		運 転 費	
				1 日 当り	
金 額 円		内容		0% 水道	
				1.000日 当り	
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額
RR0115		人			
運転手(一般)					県基礎単価R7年5P51
TZJ6702002		リットル			
軽油			21.000		県基礎単価R7年5P189
ダンプトラック[オンロード・デ・イセ・ル] 2t積級		供用日			
損耗補修費 タイヤ 良好 ダンプトラック 2～3t		供用日			
					R06機損
#80		式			
諸雑費 -			1.000		
合 計					
		日			
			1.000		

出典元					
第 3号運転費		ダンプトラック 4t運転費 良好		運 転 費	
				1 日 当り	
		内容			
金 額 円		0% 水道		1.000日 当り	
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額
RR0115		人			
運転手(一般)					県基礎単価R7年5P51
TZJ6702002		リットル			
軽油			32.000		県基礎単価R7年5P189
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級		供用日			
損耗補修費 タイヤ 良好 ダンプトラック 4t		供用日			
					R06機損
#80		式			
諸雑費 -			1.000		
合 計					
		日			
			1.000		

出典元		運 転 費				1 日 当り	
第 4号運転費		ﾀﾝﾊﾟ 運転費(賃料) 60～80Kg					
		内容					
金 額 　　¥		水道 (埋戻工)		1. 000日 当り			
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員		人				県基礎単価R7年5P50	
RR0101							
ｶﾞﾚｼﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ		ﾘｯﾄﾙ				県基礎単価R7年5P189	
TZJ6704001			5. 000				
ﾀﾝﾊﾟ 賃料 60～80kg		日				県基礎単価R7年5P177	
TLC1180001							
諸雑費		式					
#80			1. 000				
合 計							
		日					
			1. 000				

出典元		運 転 費				1 日 当り	
第 5号運転費		ﾀﾝﾊﾟ 運転費 60～80Kg (賃料)					
		内容					
金 額 円		路盤工・不陸整正(水道)				1.000日 当り	
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員		人				県基礎単価R7年5P50	
RR0101							
ｶﾞﾚｼﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ		ﾘｯﾄﾙ				県基礎単価R7年5P189	
TZJ6704001			4.000				
ﾀﾝﾊﾟ 賃料 60～80kg		日				県基礎単価R7年5P177	
TLC1180001							
諸雑費		式					
#80			1.000				
合 計							
		日					
			1.000				

出典元		運 転 費				1 日 当り	
第 6号運転費		振動ロー(ハンドガイト式)運転費					
		内容					
金 額 円		0.5～0.6t アスファルト舗装工(水道)				1.000日 当り	
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
RR0101 特殊作業員		人				県基礎単価R7年5P50	
TZJ6702002 軽油		リットル				県基礎単価R7年5P189	
			3.000				
振動ロー(舗装用)[ハンドガイト式] 運転質量0.5～0.6t		供用日					
#80 諸雑費		式					
-			1.000				
合 計							
		日					
			1.000				

出典元		運 転 費				1 日 当り	
第 7号運転費		振動コンパクタ運転費					
		内容					
金 額 円		40～60kg アスファルト舗装工(水道)					1.000日 当り
名 称 ・ 形 状 寸 法		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
RR0101		人				特殊作業員	
						県基礎単価R7年5P50	
TZJ6704001		リットル				ガソリンレギュラー	
			5.000			県基礎単価R7年5P189	
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg		供用日					
#80		式				諸雑費	
-			1.000				
合 計							
		日					
			1.000				

[illegible]

下赤谷地内配水管布設替工事			算出数量	ガス按分	単独	設計数量	単位
本管土工(単独)	L=149.5m W=0.6m H=0.925m						
舗装版切断工	按分						
	単独	$149.5\text{m} \times 2 = 299\text{m}$	299.0		299	299	m
	合計					299	m
						300	m
舗装版破碎	按分						
	単独	$149.5\text{m} \times 0.6\text{m} = 89.7\text{m}^2$	89.7		89.7	89.7	m2
	合計					89.7	m2
						90.0	m2
殻運搬	按分						
	単独	$89.7\text{m}^2 \times 0.05 = 4.5\text{m}^3$	4.5		4.5	4.5	m3
	合計					4.5	m3
						5.0	m3
殻処分	按分						
	単独	$4.5\text{m}^3 \times 2.35 = 10.57\text{t}$	10.6		10.6	10.6	t
	合計					10.6	t
						11.0	t
機械掘削	按分						
	単独	$149.5\text{m} \times 0.6\text{m} \times (0.93\text{m} - 0.05\text{m}) = 78.93\text{m}^3$	78.9		78.9	78.9	m3
	合計					78.9	m3
						79.0	m3
機械埋戻し 山砂	按分						
	単独	$149.5\text{m} \times 0.6\text{m} \times (0.93\text{m} - 0.27\text{m}) = 59.2\text{m}^3$	59.2		59.2	59.2	m3
	合計					59.2	m3
						59.0	m3
残土処理	按分						
	単独	$149.5\text{m} \times 0.6\text{m} \times (0.93\text{m} - 0.05\text{m}) = 78.93\text{m}^3$	78.9		78.9	78.9	m3
	合計					78.9	m3
						79.0	m3

下赤谷地内配水管布設替工事

下赤谷地内配水管布設替工事			算出数量	ガス按分	単独	設計数量	単位
本管土工(単独)	L=149.5m W=0.6m H=0.925m						
舗装復旧工							
下層、上層、表層	按分						
	単独	149.5m×0.6m＝89.7m ²	89.7		89.7	89.7	m ²
	合計					89.7	m ²
						90.0	m ²

下赤谷地内配水管布設替工事			算出数量	ガス按分	単独	設計数量	単位
切替土工(単独) L=2.0m W=1.0m H=1.3m (2箇所)							
舗装版切断工	按分						
	単独	$(2.0\text{m} \times 2 + 1.0\text{m} \times 2) \times 2\text{箇所} = 12.0\text{m}$	12.0		12.0	12.0	m
	合計					12.0	m
						12.0	m
舗装版破碎	按分						
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 2\text{箇所} = 4.0\text{m}^2$	4.0		4.0	4.0	m2
	合計					4.0	m2
						4.0	m2
殻運搬	按分						
	単独	$4.0\text{m}^2 \times 0.05 = 0.2\text{m}^3$	0.2		0.2	0.2	m3
	合計					0.2	m3
						0.2	m3
殻処分	按分						
	単独	$0.2\text{m}^3 \times 2.35 = 0.5\text{t}$	0.5		0.5	0.5	t
	合計					0.5	t
						0.5	t
機械掘削	按分						
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times (1.3\text{m} - 0.3\text{m} - 0.05\text{m}) \times 2\text{箇所} = 3.8\text{m}^3$	3.8		3.8	3.8	m3
	合計					3.8	m3
						4.0	m3
人力掘削	按分						
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.3\text{m} \times 2\text{箇所} = 1.2\text{m}^3$	1.2		1.2	1.2	m3
	合計					1.2	m3
						1.0	m3
機械埋戻し 山砂	按分						
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times (1.3\text{m} - 0.27\text{m}) \times 2\text{箇所} = 4.1\text{m}^3$	4.1		4.1	4.1	m3
	合計					4.1	m3
						4.0	m3

下赤谷地内配水管布設替工事			算出数量	ガス按分	単独	設計数量	単位
切替土工(単独) L=2.0m W=1.0m H=1.3m (2箇所)							
残土処理	按分						
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times (1.3\text{m} - 0.3\text{m} - 0.05\text{m}) \times 2\text{箇所} = 3.8\text{m}^3$	3.8		3.8	3.8	m3
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.3\text{m} \times 2\text{箇所} = 1.2\text{m}^3$	1.2		1.2	1.2	m3
	合計					5.0	m3
						5.0	m3
舗装復旧工							
下層、上層、表層	按分						
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 2\text{箇所} = 4.0\text{m}^2$	4.0		4.0	4.0	m2
	合計					4.0	m2
						4.0	m2

下赤谷地内配水管布設替工事			算出数量	ガス按分	単独	設計数量	単位
試掘土工(単独) L=2.0m W=1.0m H=1.3m (3箇所)							
舗装版切断工	按分						
	単独	$(2.0\text{m} \times 2 + 1.0\text{m} \times 2) \times 3\text{箇所} = 18.0\text{m}$	18.0		18.0	18.0	m
	合計					18.0	m
						18.0	m
舗装版破碎	按分						
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 3\text{箇所} = 6.0\text{m}^2$	6.0		6.0	6.0	m2
	合計					6.0	m2
						6.0	m2
殻運搬	按分						
	単独	$6.0\text{m}^2 \times 0.05 = 0.3\text{m}^3$	0.3		0.3	0.3	m3
	合計					0.3	m3
						0.3	m3
殻処分	按分						
	単独	$0.3\text{m}^3 \times 2.35 = 0.7\text{t}$	0.7		0.7	0.7	t
	合計					0.7	t
						0.7	t
機械掘削	按分						
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times (1.3\text{m} - 0.3\text{m} - 0.05\text{m}) \times 3\text{箇所} = 5.7\text{m}^3$	5.7		5.7	5.7	m3
	合計					5.7	m3
						6.0	m3
人力掘削	按分						
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.3\text{m} \times 3\text{箇所} = 1.8\text{m}^3$	1.8		1.8	1.8	m3
	合計					1.8	m3
						2.0	m3
機械埋戻し 山砂	按分						
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times (1.3\text{m} - 0.27\text{m}) \times 3\text{箇所} = 6.2\text{m}^3$	6.2		6.2	6.2	m3
	合計					6.2	m3
						6.0	m3

下赤谷地内配水管布設替工事			算出数量	ガス按分	単独	設計数量	単位
試掘土工(単独) L=2.0m W=1.0m H=1.3m (3箇所)							
残土処理	按分						
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times (1.3\text{m} - 0.3\text{m} - 0.05\text{m}) \times 3\text{箇所} = 5.7\text{m}^3$	5.7		5.7	5.7	m3
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 0.3\text{m} \times 3\text{箇所} = 1.8\text{m}^3$	1.8		1.8	1.8	m3
	合計					7.5	m3
						8.0	m3
舗装復旧工							
下層、上層、表層	按分						
	単独	$2.0\text{m} \times 1.0\text{m} \times 3\text{箇所} = 6.0\text{m}^2$	6.0		6.0	6.0	m2
	合計					6.0	m2
						6.0	m2

交通誘導員算定表

工事名：下赤谷地内配水管布設替工事

工 種		規格・仕様		数 量		1 日当り	単位	算定 日数	1 日の 配置数	按分 単独	計
						標準施工量					
本設	配水管布設工	φ 50~φ 100	HPPE	計算書	149.5 m	20.0	m/日	7.5	3	単独	22.5
		φ 50~φ 100	HPPE	計算書	m	20.0	m/日				
		φ 150~φ 200	DIP	〃	m	15.0	m/日				
		φ 250~φ 300	DIP	〃	m	10.0	m/日				
仮設		φ 50~φ 100	VP埋設	〃	m	20.0	m/日				
		φ 50~φ 100	VP露出	〃	m	30.0	m/日				
本設	給水管布設工	φ 20~φ 30	PEP	〃	箇所	2.0	箇所				
		φ 40~φ 50	HIVP	〃	箇所	2.0	箇所				
仮設		φ 20~φ 30	VP埋設	〃	箇所	3.0	箇所				
		φ 40~φ 50	VP埋設	〃	箇所	3.0	箇所				
		φ 20~φ 30	VP露出	〃	箇所	4.0	箇所				
		φ 40~φ 50	VP露出	〃	箇所	4.0	箇所				
切替	配水管・給水管			〃	2 箇所	2.0	箇所	1.0	3	単独	3.0
試掘	配水管			〃	3 箇所	2.0	箇所	1.5	3	単独	4.5
合計											30.0

特 記 仕 様 書

- 施工条件総括表
- 建設副産物に関する特記仕様書
- 再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書
- 工事实績情報システムに関する特記仕様書
- 現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書
- 熱中症対策に資する現場管理費の補正特記仕様書
- 週休2日適用工事(現場閉所)特記仕様書

施工条件総括表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施 工 条 件
Ⅰ 工 程 関 係	1. 関連する別途発注工事あり ・工 事 名 : ・予定期間 :
	2. 施工時期、時間、方法の制限あり ・時 期 : ・時 間 : ・方 法 :
	3. 関係機関協議による工程条件あり ・協 議 内 容 : ・完了予定時期 :
	4. その他
Ⅱ 用 地 関 係	1. 工事用地等の未処理部分あり ・処理見込時期 : ・区 間 :
	2. 仮設ヤードの指定あり ・場 所 : ・期 間 :
	3. その他
Ⅲ 公 害 対 策 関 係	1. 公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） ・施工方法 : ・作業時間 :

明示項目	施 工 条 件
Ⅲ公害対策 関 係	2. 家屋等の調査の必要性あり ・方 法： ・範 囲：
	3. その他
Ⅳ安 全 対 策 関 係	① . 交通安全施設等の指定あり ・交通誘導員警備員：30 人/日 ・その他施設等：
	2. 近接作業制限あり（鉄道、ガス、水道、電気、電話等） ・内 容： ・工 法 制 限： ・作業時間制限：
	3. 発破作業あり ・保安設備及び保安要員： ・防 護 工： ・作業時間制限：
	4. 防護施設（落石、雪崩、土砂崩落等） ・内 容：
	⑤. その他 交通誘導警備員については、警察等関係機関との協議より交通処理方法等の変更が生じた場合や現地の状況により、これによりがたい場合は、監督員と協議すること。
Ⅴ工事用道路 関 係	1. 一般道路を搬入路としての使用制限あり ・搬 入 経 路： ・期 間： ・使用後の処置：
	2. 一般道路の占用 ・期 間： ・規 制 条 件： ・時 間 制 限：

明示項目	施 工 条 件
V 工事用道路 関 係	3. 仮設道路設置 ・工法指定の有無： ・用 地 関 係： ・安 全 施 設： ・工事完了後の「存置」または「撤去」：
	4. その他
VI 仮設備関係	1. 仮設備の指定あり
	2. 仮設備の条件指定あり
	3. 仮設構造物の転用，兼用あり ・工 種： ・内 容：
	4. 現場環境改善あり ・内 容：
	5. その他
VII 残土・産業 廃棄物関係	別紙「建設副産物に関する特記仕様書」のとおり

明示項目	施 工 条 件
Ⅷ工事支障 物 件 等	1. 占用支障物件あり（電気、電話、水道、ガス等） ・内 容： ・移設、撤去、防護方法等： ・時 期：
	2. 占用物件重複施工あり ・内 容：
	③. その他 各種物件の位置関係を事前に確認すること
Ⅸ排 水 工 （濁水処理 含む）	1. 濁水、湧水処理等の特別な対策あり ・内 容：
X薬 液 注 入 関 係	1. 薬液注入工法あり ・内 容：
XI排出ガス 対 策 型 建設機械	①. 排出ガス対策型建設機械（第2次基準及び第3次基準）を標準としている施工においては、これを積極的に使用し普及促進に努めること。
XIIそ の 他	1. 現場発生材あり ・品 名： ・納入場所：
	2. 支給品及び貸与品あり ・品 名： ・引渡場所：
	3. 品質証明の対象工事について
	④. その他 ・胎内市が発注する工事の施工及び管理は「配水管布設工事標準仕様書」及び「新潟県土木工事標準仕様書」に準ずるものとする。 ・工事着手前には区長と打合せを行うこと。また、工事によって、施設駐車場出入りに支障が出る場合は、事前に周知を行うこと。

建設副産物に関する特記仕様書

1. 再生資材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再 生 資 材 名	規 格	使 用 箇 所	備 考
As 再生クラッシャーラン	ARC-40 (RC 混合)	路盤	

2. 建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発 注 機 関	工 事 名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備 考

3. 建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土処理は、下記により積算している。

搬出先	並槻浄水場		
搬出先地名	胎内市 並槻 地内		
連絡先			
設計運搬距離	L=5.5km 以内		
受入時間			
設計受入費用			
仮置場所の有無			
備考	搬出先や受入費用については別途協議の上、定めるものとする。		

建設発生土改良土プラントへ土砂を運搬処理する場合、上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。
なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。
ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。
注) 受入先が建設発生土改良プラントの場合、搬出先欄には「プラント」と記載し、搬出先地名、連絡先の欄は記入しない。

4. 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記により積算している。

搬出する廃棄物名	アスファルト殻		
設計運搬距離	L=5.5km 以内		
受入時間			
設計受入費用	1,500		
備考	円/t		

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

- 5. 建設リサイクル法の対象工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、法第 18 条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。
- 6. 自ら産業廃棄物を運搬搬出する以外は委託契約書の写しを提出すること。
- 7. 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事業により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書

建設工事に伴い発生する建設廃材を破碎または混合して、製造する再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン(以下「再生クラッシャーラン等」という。)の性状について、次のとおり規定する。

なお、再生クラッシャーランを構造物の基礎材等として使用する場合についてもこの定めとする。

1. 材料

1-1

①再生クラッシャーラン(RC-40)

セメントコンクリート廃材から製造した再生骨材および路盤再生骨材(路盤発生材を必要に応じて破碎、分級して製造した骨材)を単独または相互に組み合わせ、必要に応じてこれらに補足材を加えて、所要の品質が得られるように調整した材料をいう。

②アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40)

再生クラッシャーラン(RC-40)もしくはクラッシャーラン(C-40)を母材とし、グリズリアンダー材を混合したものをいう。アスファルト再生クラッシャーランには、再生クラッシャーラン(RC-40)を母材とする「RC混合」とクラッシャーラン(C-40)を母材とする「C混合」がある。

1-2

再生クラッシャーラン等は、ゴミ、泥、有機物、プラスチック、金属、ガラス、陶磁器、レンガ、瓦等を有害量含んではない。

1-3

再生クラッシャーラン等の最大粒径については、最大40mmと定める。

2. 品質

再生クラッシャーラン等の品質規格ならびに品質管理については、新材のクラッシャーランに準じるものとする。

2-1(品質)

路盤材に使用する再生クラッシャーラン等の修正CBR、塑性指数、グリズリアンダー材の混入率は次表を標準とし、舗装の構造設計に用いる等値換算係数(下層路盤)は0.25とする。

材 料	修正 CBR	PI(塑性指数)	グリスリアンダー材の混入率
再生クラッシャーラン	30%以上	6以下	—
アスファルト再生クラッシャーラン	40%以上	6以下	質量配合 40%以下

[注]

(1)再生クラッシャーラン等に用いるセメントコンクリート再生骨材は、すりへり減量が50%以下でなければならない。試験方法はロサンゼルスすりへり減量試験{粒度は道路用碎石S-13(13～5mm)のもの}とする。

(2)再生クラッシャーラン等の材料として路盤再生骨材もしくは路盤発生材を用いる場合のみPIの規定を適用する。

2-2(粒度範囲)

再生クラッシャーラン等の粒度は[JIS A 5001]道路用碎石の規定に準じ、粒度範囲は次表による。

粒度の範囲(mm)/ふるい目(mm)		RC-4(40～0)	ARC-4(40～0)
通 過 質 量 百 分 率 (%)	53.00	100	100
	37.50	95～100	95～100
	31.50	—	—
	26.50	—	—
	19.00	50～80	50～80
	13.20	—	—
	4.75	15～40	15～40
	2.36	5～25	5～25

[注]粒度は、モルタル粒などを含んだ解砕されたままのみかけの骨材粒度を使用する。

工事实績情報システムに関する特記仕様書

請負者は、工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報システム(コリンズ)に基づき、工事实績情報を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請をしなければならない。

工事实績情報の登録期限および内容は以下のとおりとする。

- ① 登録対象は、工事請負代金額 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。
- ② 受注・変更・完成・訂正時に「登録のための確認のお願い」をコリンズから監督員にメール送信し、監督員の確認を受けたうえ、登録申請をしなければならない。
- ③ 受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ④ 変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑤ 完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑥ 訂正時は適宜、登録申請をしなければならない。
- ⑦ 変更時と工事完成時の間が 10 日間(土曜日、日曜日、祝日等を除く)に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。
- ⑧ 登録申請に伴う提出書類を書面で行うことを妨げない。

現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

建設工事(建設業法(昭和 24 年法律第 100 号)第 2 条第 1 項に定める建設工事をいう。)の施工において適用する胎内市財務規則(平成 17 年規則第 48 号)別記 1 建設工事請負基準約款第 10 条第 3 項に基づく「現場代理人の常駐義務」の緩和に関する取扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

1. 常駐を要しない期間

実質的に現場が稼働していない以下に掲げる期間においては、現場代理人は、現場への常駐を要しないものとする。

なお、常駐を要しない具体的な期間については、監督員と現場代理人が協議の上、工事打合簿において定めるものとする。

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (2) 工事の全部の施工を一時中止している期間
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- (4) 現場が完了し竣工検査までの間など、工事現場において作業が行われていない期間

2. 兼務を認める対象工事

以下に掲げる要件をすべて満たす工事を合計で5 件まで兼務することができる。

- (1) 本市が発注した工事であること
- (2) 主任技術者を兼務しない場合及び当初請負金額が一件 3500 万円未満であること
- (3) 兼務しようとする工事の当初請負金額の合計が 7000 万円未満であること
- (4) 常に工事現場間の連絡が取れる体制にあること

※130 万円以下の工事や修繕は、件数及び金額に含めません。

3. 兼務の承認

現場代理人兼務の承認にあたっては、工事現場内の管理等の現場代理人として職務の遂行に支障がないと判断されたときに承認するものであり、以下の(1)から(3)により承認までの事務を行う。

- (1) 現場代理人の兼務を希望する事業者は「現場代理人兼務承認申請書」(様式第 1 号)を新たに現場代理人の配置(兼務)をさせようとする工事の契約

書提出時に財政課に提出する。

- (2) 市は、現場代理人兼務承認申請書に基づき、上記「3 兼務を認める対象工事」の要件をすべて満たしていることを確認する。なお、発注者が安全管理上等の理由により、兼務を認めることが適当でないと判断した場合は、兼務を認めないものとする。
- (3) 市は、兼務の可否を「現場代理人兼務承認（不承認）通知書」（様式第2号）により事業者に通知する。この通知は、申請書を受理した日の翌日から起算して7日以内に行うものとする。

4. 常駐義務緩和中の注意事項

以下に掲げる事項を遵守すること。なお、不備が認められたときは、現場代理人兼務の承認を取り消す場合がある。

- (1) 発注者との連絡体制が確保されていること
- (2) 兼務期間中は、兼務を承認したいずれかの工事現場に常駐していること
- (3) 現場代理人が他の工事現場にて職務に従事している間、不在となる工事現場においては、連絡体制の整備を確実に行うとともに、各現場の施工管理・安全管理等について、万全を期すこと
- (4) 本要領を適用する工事においても、約款第10条第5項の規定により、現場代理人と主任技術者等を兼ねることは可能である。ただし、主任技術者等は建設業法の規定により「専任義務」が課せられる場合があるので、現場代理人が主任技術者等を兼ねる場合は、建設業法違反とならないよう注意すること。

5. その他

- (1) 増額の変更契約に伴う取扱い

増額の変更契約により請負金額が3500万円以上となった場合、また兼務している工事の合計が7000万円以上になった場合でも、そのことを理由とした兼務の取消しは行わない。

「熱中症対策に資する現場管理費の補正」特記仕様書

本工事は、「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行対象案件である。

受注者は、受注後速やかに「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行希望の有無について打合せ簿により監督員と協議を行うものとする。

協議により試行する場合は「熱中症対策に資する現場管理費の補正」試行実施要領に基づき行うものとする。

「週休 2 日適用工事(現場閉所)」(令和 7 年 4 月) 特記仕様書

本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して月単位の週休 2 日(現場閉所)に取り組む旨を協議した上で工事を実施する「週休 2 日適用工事(現場閉所)」受注者希望方式の対象案件である。なお、通期の週休 2 日(現場閉所)について、受注者は協議にかかわらず取り組むものとする。

通期の 4 週 8 休以上(現場閉所率 28.5%(8 日/28 日)以上の水準に達する状態)を前提に、補正対象経費に通期の週休 2 日補正係数を乗じて予定価格を作成している。

受注者は、「「週休 2 日適用工事(現場閉所)」(令和 7 年 4 月) 実施要領」に基づき、月単位の週休 2 日(現場閉所)の取組の希望の有無を工事着手前に、監督員と打合せ簿により協議するものとする。

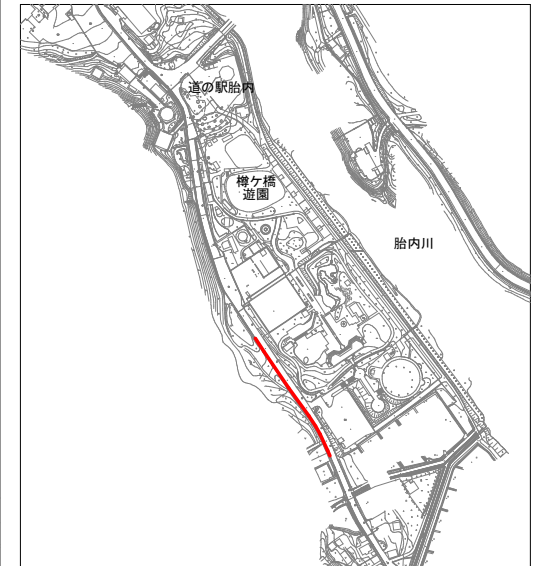
現場閉所の達成状況より、月単位を希望して月単位の 4 週 8 休以上を達成した場合は、月単位の週休 2 日補正係数に設計変更する。月単位を希望して月単位の 4 週 8 休に満たない場合、月単位を希望せずに月単位の 4 週 8 休以上を達成した場合は、通期の週休 2 日補正係数のままとする。通期の 4 週 8 休に満たない場合は、補正分を減額変更するものとする。

実施要領等のデータは、胎内市ホームページから入手できる。

平面図 S=1/700

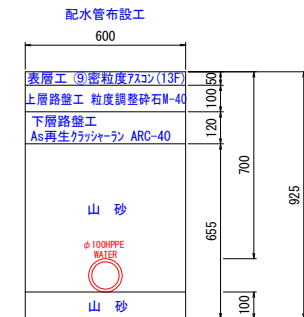
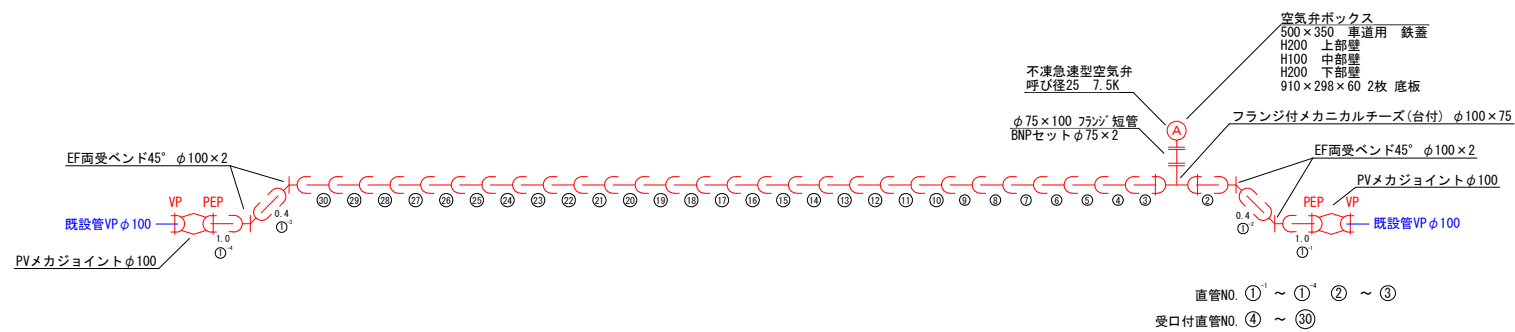
配水管布設工 (φ100mmHPPE) L=149.5m

位置図 S=1/3000

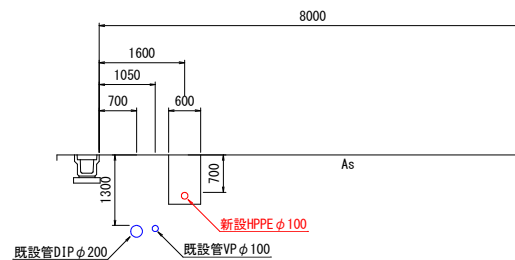


詳細図

復旧断面図 S=1/10



標準断面図 S=1/50



令和7年度	下赤谷地内配水管布設替工事
図面の名称	位置図・平面図・詳細図・断面図
施工箇所	胎内市 下赤谷 地内
縮尺	図示 図面番号 1/1
胎内市 上下水道課	